

★★★壮大で濃密なドラマ

—ギレルモ・デル・トロ—

★★★名優たちの競演

—アレハンドロ・ゴンサレス・イニャリトゥ—

★★★傑作

—ドゥニ・ヴィルヌーヴ—



マイケル・マン監督作品

# FERRARI

フェラーリ

7.5 FRI ROADSHOW



レディファナ 前売券好評発売中! ¥1,600(税込)

アダム  
ドライバー

ベネロベ  
クルス

シャイリーン  
ウッドリー



魂が、高鳴る。

マイケル・マン監督作品

# FERRARI

フェラーリ

F1の帝王と呼ばれた男の情熱と狂気—圧倒的熱量で描く、衝撃の実話

7.5  
FRI



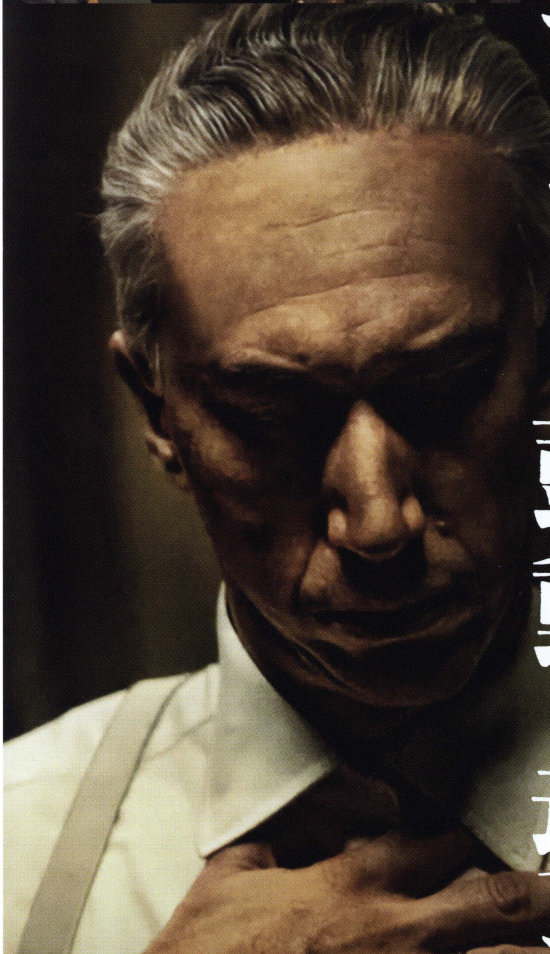
# エンジンが鼓動、魂が高鳴る。

——今明かされる、フェラーリ創始者の知られざる情熱と狂気、そして激動の1年。

1957年、夏。イタリアの自動車メーカー、フェラーリの創始者エンツォ・フェラーリは激動の渦中にいた。業績不振で会社経営は危機に瀕し、1年前の息子ディーノの死により妻ラウラとの夫婦関係は破綻。その一方で、愛するパートナー、リナ・ラルディとの間に生まれた息子ピエロを認知することは叶わない。再起を誓ったエンツォは、イタリア全土1000マイルを走るロードレース“ミッレミリア”にすべてを賭けて挑む——。

巨匠マイケル・マン×主演アダム・ドライバー 圧倒的熱量で描く驚異の超大作

“現代最高の映画監督の一人”と讃えられる巨匠マイケル・マンが、構想30年を経て8年振りにメガホンをとった渾身の映画『フェラーリ』。主人公エンツォ・フェラーリを陰影深く演じたのは今最も信頼の厚い演技派アダム・ドライバー。ペネロペ・クルス演じるラウラとシャイリーン・ウッドリー演じるリナとの複雑な男女関係の機微が、ドラマの大きな見どころとなっている。さらにマイケル・マン監督の下にはオスカー常連の精鋭スタッフが結集。疾走するレーサーの表情から雄大に広がる景観までをダイナミックに捉えた撮影、迫力と臨場感あふれる音響設計で、観る者を圧倒するレース・シーンを完成させた。



エンツォ・フェラーリ(1898-1988)  
元レーサーにして、カーデザイナー、そして自ら立ち上げたフェラーリ社をイタリア屈指の自動車メーカーへと成長させた稀代の経営者。だがその偉大な業績とは裏腹に、私生活は謎に包まれ、多くの毀誉褒貶に晒され続けている。

## フェラーリ

監督:マイケル・マン(『ヒート』)  
脚本:トイ・ケネディ・マーティン  
原作:ブロック・エイツ著「エンツォ・フェラーリ 跳ね馬の肖像」  
出演:アダム・ドライバー、ペネロペ・クルス、シャイリーン・ウッドリー、ハトリック・デンブシー  
2023年 | アメリカ | 英語・イタリア語 | カラー・モノクロ | スコープサイズ | 132分 | 原題:FERRARI | 字幕翻訳:松崎広幸  
配給:キノフィルムズ 提供:木下グループ  
© 2023 MOTO PICTURES, LLC. SIX FINANCING, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.  
STX KINO PG12  
[www.ferrari-movie.jp](http://www.ferrari-movie.jp)

# FERRARI

